

タンタラス展望台  
からのダイヤモンド  
ヘッドとホノル  
ル市の眺望



## コロナ危機はアメリカ人の財布を太らせた

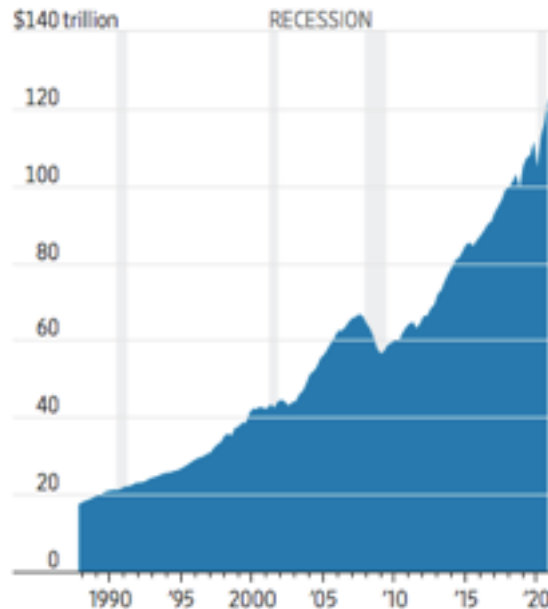
COVID-19による今回のリセッションと他のリセッションとの大きな違いは、前回のグレートリセッションと比較して個人も法人も豊かになったことです。

四半期ごとにFRB（Federal Reserve Board：米連邦準備制度理事会）が発行しているレポートによると、米国民の純資産（資産－負債）総額は、2020年の第4四半期に122.9兆ドルに増加しました。同年の第3四半期の116.2兆ドルから6.7兆ドルの増加（5.5%増）になり、前年同時期の111.4兆ドルから11.5兆ドルの増加（9.46%増）でした。前回のグレートリセッションでは、個人や法人の多くが含み益を著しく損失したため、回復には長い年月が必要でした。

前回と大きく異なるのは、資産価値の上昇でしょう。株式市場は好調で、住宅市場は史上最低の金利に助けられ、都市居住者が郊外へ殺到して価格が高騰。それだけではなく、定期預金・普通口座などに貯蓄された現金総額は2.8兆ドルに達し、前年同時期から21%も増加しました。この要因は、昨年のパンデミック禍における連邦政府からの給付金効果にあります。普段は消費に回す米国民の多くが、貯蓄に回した結果です。

法人は借入を増やしました。その結果、

U.S. household net worth



Source: Federal Reserve via St. Louis Fed

2019年の第4四半期にローンや有価証券などはわずか1兆ドルでしたが、2020年の第4四半期には11.1兆ドルに膨れ上がりました。ただ、これらの負債は短期ではなく長期的な借入であり、現在の最低金利をうまく利用しています。そして、借入の多くはドル通貨として米国内の普通口座や定期口座、マネーマーケットなどに回り、総額で8,490億ドルになりました。前回のグレートリセッションではそのような状況ではありませんでしたが、今回はパンデミック禍の状況をうまく利用した形になりました。

個人や法人を全体的に見ると、パンデミックにおける連邦政府からの援助金や給付金をうまく活用できました。ただ、前回では見られなかった新しい現象がありました。昨年のコロナ禍で多くの富裕層はさらにリッチになり、失業者などの層との格差が一段と広がりました。また、大企業はコロナ禍をうまく乗り切りましたが、中小・零細企業の多くは乗り切れませんでした。

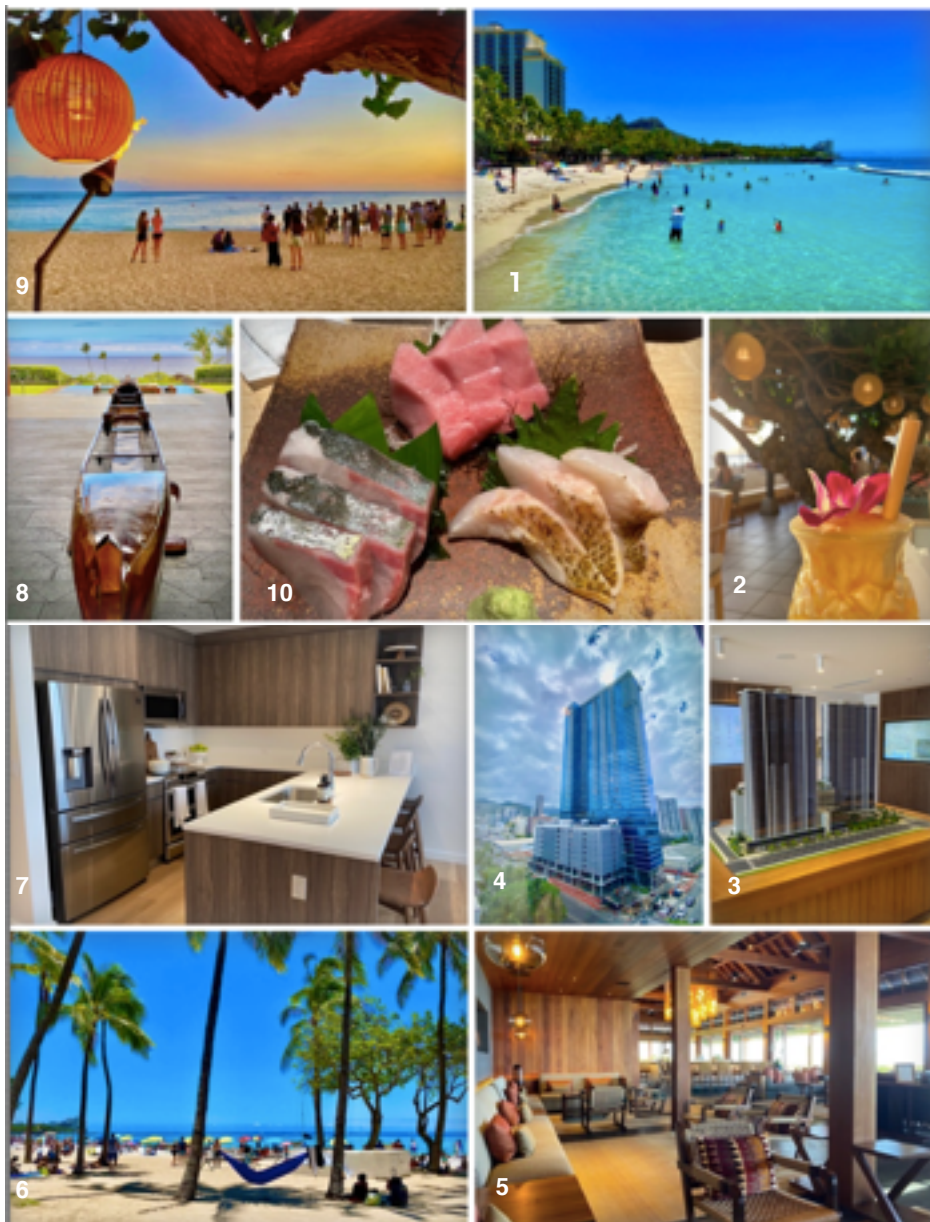
さまざまなケースがありますが、家計やビジネス全体のバランスシートを見ると、新型コロナウイルスの感染が始まった時期と比べると、大きく改善されたのではないかと思います。

Source: The Wall Street Journal

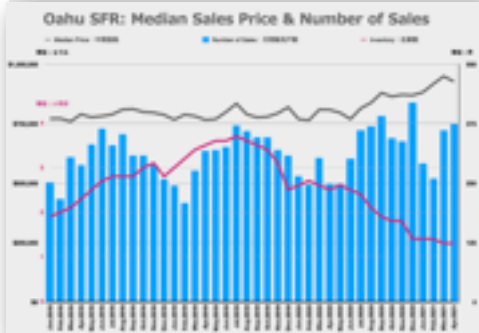




# Life & Culture In Hawaii



## Oahu Market Pulse



ホノルルリアルター協会（HBR：Honolulu Board of REALTORS）は、「4月の戸建てとコンドミニアムの販売状況は、前年同月比でそれぞれ51.2%、88.0%増加した」と発表しました。昨年のこの時期、ハワイでは外出禁止のロックダウンが始まり、3月・4月と2ヶ月連続で販売が下降傾向でした。

オアフ島のMLS（Multiple Listing Service：物件情報検索サイト）であるハイセントラル・ドットコム（HiCentral.com）のデータを見ると、4月の販売の特徴は、戸建ての700,000ドルから999,999ドルの価格帯の販売が167件あり、販売数の半分近くを占め、前年同月比では45.2%も増加しました。価格帯が100万ドル以上の物件販売は昨年4月の倍になり、100万ドルから199万ドルは118件、200万ドル以上は40件と販売数の42%を占めています。戸建ての販売数の58.9%が販売価格よりも高い価格で成約しました。パンデミックの影響を受け、相変わらず戸建ての需要は高く、物件が販売されてから成約するまでの日数（DOM：Days On Market）の中間値は、昨年の19日から52.6%も短縮した9日になりました。

SOURCE: HBR, HiCentral.com,

1. 6. 本土からの観光客で賑わうワイキキビーチ。パラソルがたくさん並んでいます。4月には米国本土から48万人ほどがすでに訪れています。 2. ゴールドコースト (Gold Coast) のカイマナビーチホテル (Kaimana Beach Hotel)、ハウツリー (Hau Tree) のハッピーアワー。 3. 7. 今年夏から販売予定のパークオンケアモク (The Park on Keeaumoku) のショールームにて。公式サイトによると、米国本土で有名なモートンズ・ステーキハウス (Morton's Steakhouse) や居酒屋GAKU (Izakaya Gaku)、ベトナム料理のフォーサイゴン (PHO SAIGON) など地元の人気レストランが入店を予定しているようです。 4. 完成間近のレジデンシャルコンドミニウム「アズール (Azure Ala Moana)」。 5. 8. 久しぶりに訪れたハワイ島コナ (Kona, Big Island) の「コハナイキ (Kohanaiki)」のクラブラウンジ。アメニティの豪華さで知られるゴルフ会員権付き邸宅のショーイング。ワクチン接種を完了した人は、5月11日から他島への移動が自由にできるようになりました。 9. ワイキキのゴールドコーストビーチには、モンクシール (Monk Seal: ハワイ固有のアザラシ) の赤ちゃんの泳ぐ姿を見ようと多くの人が集まりました。 10. カピオラニ通りの居酒屋、魚三 (うおさん: Uosan) の美味しいお刺身。この日はノドグロ、中トロ、シマアジの三種盛り。

編集後記： パンデミック直後の昨年3月に営業を停止したホテルが、徐々に再開し始めました。ワイキキのアウトリガリーフ・ワイキキ ビーチリゾート (Outrigger Reef Waikiki Beach Resort) は、約90億円の改裝作業を終えて4月30日にソフトオープニングによる祈禱式典を行いました。秋には海沿いのダイヤモンドヘッドタワーが改裝を終え、新しいレストラン「モンキーポッドキッチン (Monkeypod Kitchen)」が年末にオープンする予定です。ハレクラニホテル (Halekulani Hotel) は、10月1日に営業を再開すると発表しました。向かいにある姉妹ホテル「ハレプナ by ハレクラニ (Halepuna Waikiki by Halekulani: 旧ワイキキパークホテル)」は、今のところ7月1日に営業を再開する予定です。世界で5番目の富豪とされるフェイスブック (Facebook) の創業者マーク・ザッカーバーグとプリシラ・チャン夫妻が、カウアイ島のラーセンズビーチに面した土地を含む合計600エーカーを約58億円で購入したニュースも話題になりました (地元経済紙バシフィックビジネスニュースより)。

一様多代  
Tayo Ichimune (R)  
連絡先: [Tayo@hi50group.com](mailto:Tayo@hi50group.com)  
ホームページ: <https://tayoichimune.com>  
会社: [www.hawaii50corporates.com](http://www.hawaii50corporates.com)